

保育事業の財務分析

2023年1月18日

財務診断研究会

中小企業診断士 城南支部所属

後藤 昭洋

自己紹介 その1



名前

・後藤 昭洋



昭和42年生まれ

所属や専門分野

- ・診断士協会 2012年登録
- ・城南支部 会員部
- ・財務診断、マーケティング研究会
- ・IAbM総研、気仙沼バル実行委員会
- ・NKKスイッチズ 管理部



出身都道府県もしくは現住所

・出身:茨城県

・現住所:横浜市港北区

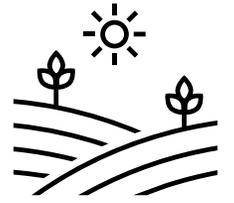


本日のテーマの経験(どちらかに○)

- ・財務分析の経験は、**多い**・少ない
- ・保育の経験は、**多い**・少ない

後半のワークに向けての準備です。

各自で自己紹介の作成をお願いします。〈2分〉
この後のお隣のメンバーと共有します・・・〈お一人1分で〉



①名前(年齢は任意)

②所属

③出身都道府県
もしくは現住所

④本日のテーマの経験

<p><u>名前</u></p> <p>・後藤 昭洋 ↓ 昭和生まれ</p>	<p><u>所属</u></p> <p>・診断士協会 2012年登録 ・城南支部 会員部 ・財務診断、マーケティング研究会 ・IAbM総研、気仙沼バル実行委員会 ・NKKスイッチズ 管理部</p>
<p><u>出身都道府県もしくは現住所</u></p> <p>・出身:茨城県 ・現住所:横浜市港北区</p>	<p><u>経験(どちらかに○)</u></p> <p>・財務分析の経験は、多い・少ない ・保育の経験は、多い・少ない</p>

自己紹介 その2



〈なぜ、今日は保育の財務分析なのか？〉

前職のホールディングス会社で
保育事業3社の管理をしていたから



〈なぜ、今日はワークをやるのか？〉

ワークショップデザイナーだから



目次

- 0. 準備 (10分)
- 1. 保育事業の概況 (15分)
- 2. 分析 3社の紹介 (15分)
- 3. 個人演習 (30分) *説明、共有含む
- 4. フォローアップ (10分)
 - ・ 3社の財務の特徴
 - ・ Q & A

1. 保育事業の概況



▶ 社会保険・社会福祉・介護事業の分類に属する

中分類 85 – 社会保険・社会福祉・介護事業

この中分類には、社会保険、社会福祉又は介護事業を行う事業所及び更生保護事業を行う事業所が分類される。

850 管理，補助的経済活動を行う事業所（85 社会保険・社会福祉・介護事業）

851 社会保険事業団体

852 福祉事務所

853 児童福祉事業

8531 保育所

日々保護者の委託を受けて、乳児又は幼児を保育する福祉事業を行う事業所をいう。

○保育所；託児所；保育所型認定こども園；地方裁量型認定こども園

×幼稚園 [8111]；幼稚園型認定こども園[8111]；幼保連携型認定こども園[8191]

8539 その他の児童福祉事業

854 老人福祉・介護事業

855 障害者福祉事業

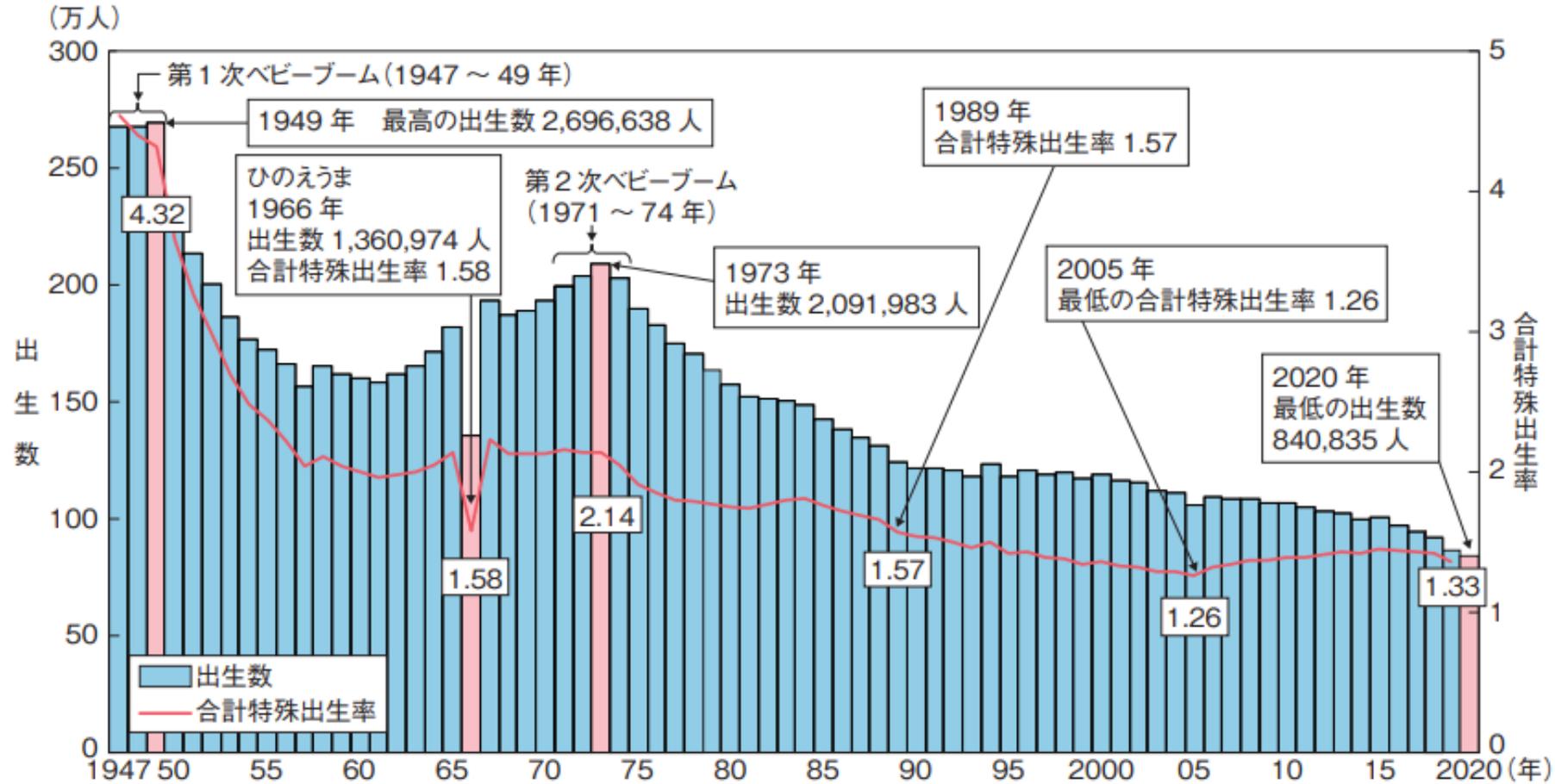
859 その他の社会保険・社会福祉・介護事業

1. 保育事業の概況（保育を取り巻く環境）



▶ 出生数は減少傾向。合計特殊出生率も1.33と低水準が継続。

■ 日本の出生数と合計特殊出生率の推移

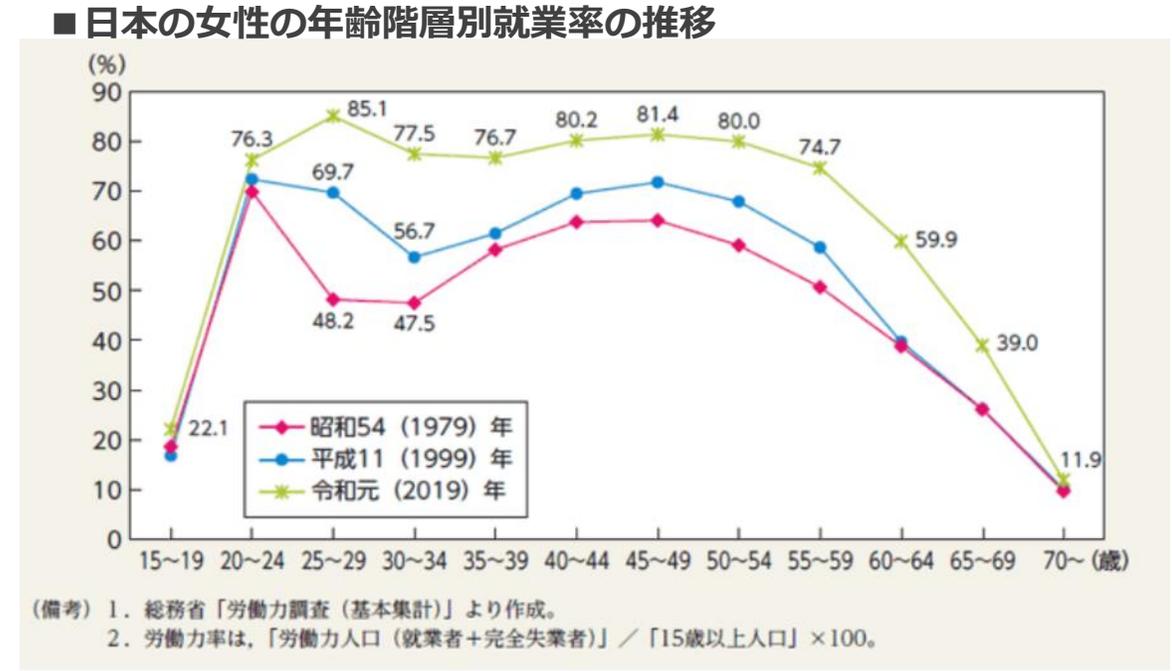
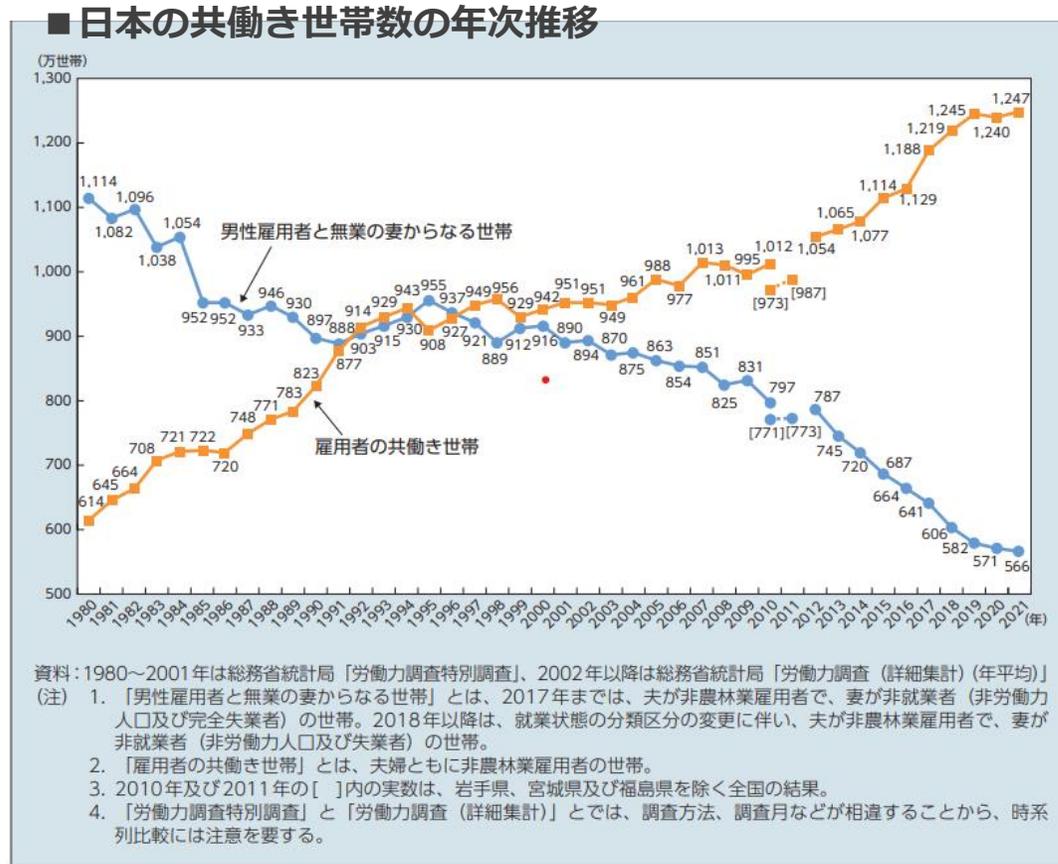


内閣府
「令和4年版
少子化社会対
策白書」
より

1. 保育事業の概況（保育を取り巻く環境）



- ▶ 共働き世帯数は12.4百万世帯で上昇傾向。
- ▶ 女性の就業率のM字カーブが変化。30-34歳の減少幅が緩くなってきている。



内閣府「令和2年版 男女共同参画白書」より

厚生労働省「令和4年版 厚生労働白書」より

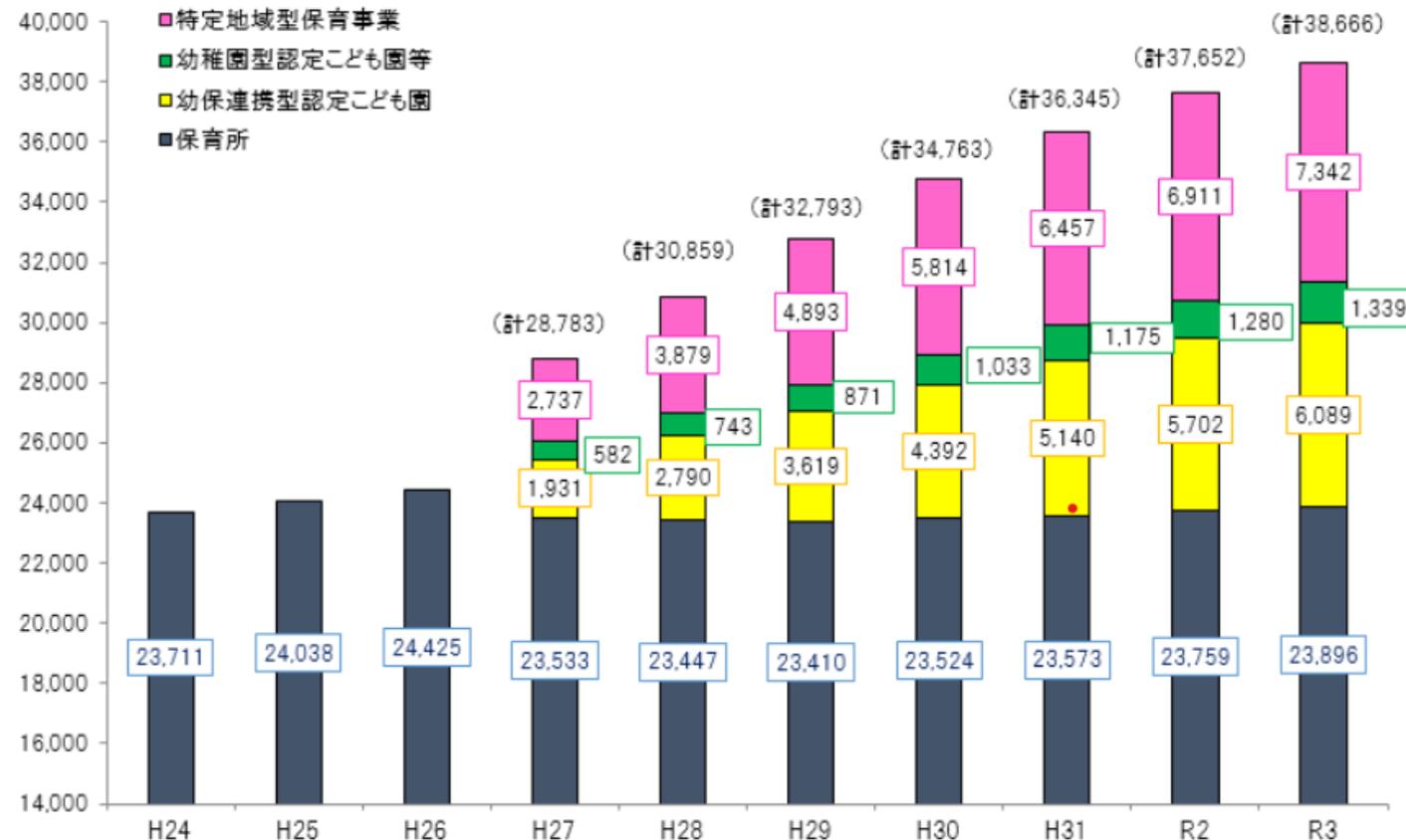
1. 保育事業の概況（保育を取り巻く環境）



▶ 全国の保育所数（認可、特定地域型保育、認定こども園）は、R3年4月時点で38千園と増加傾向

（保育所等数の推移）

（か所）



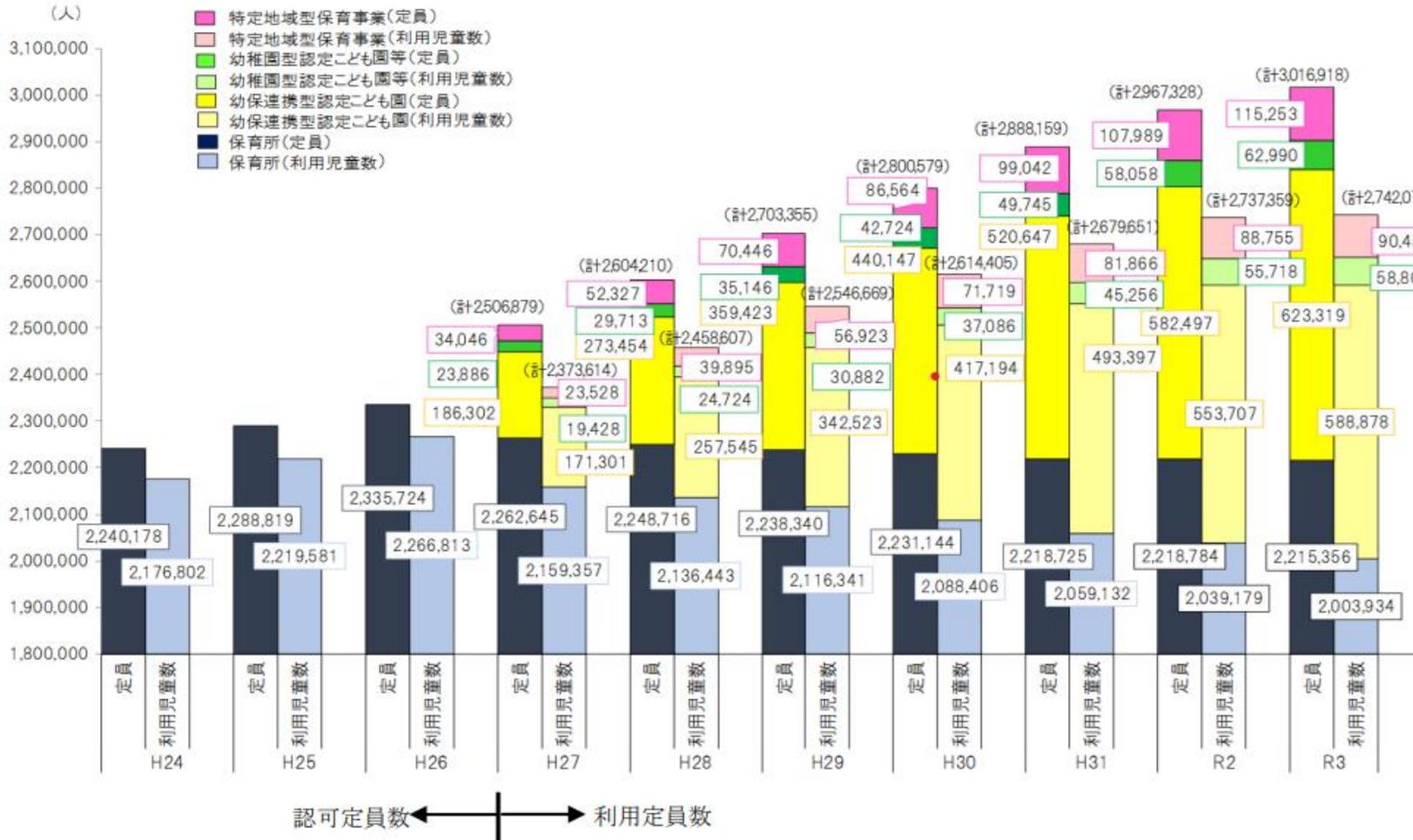
厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ（令和3年4月1日）」より

1. 保育事業の概況（保育を取り巻く環境）



▶ 保育所の利用者数もR3年4月時点で2.7百万人と増加傾向。

（保育所等定員数及び利用児童数の推移）



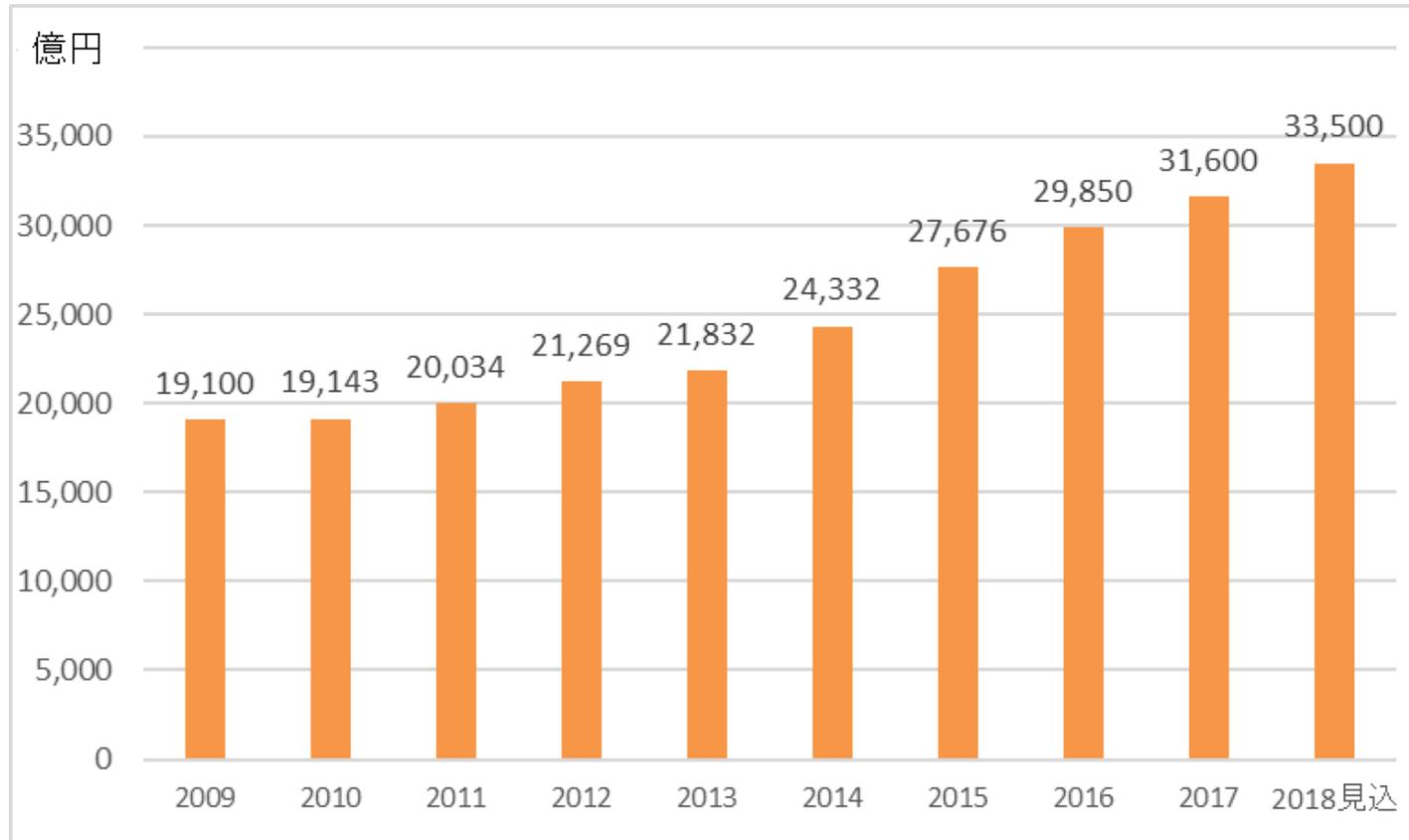
厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ（令和3年4月1日）」より

1. 保育事業の概況（保育を取り巻く環境）



▶ 保育事業の市場規模は、2018年時点の予測値で3.3兆円。増加傾向。

■ 日本の保育事業の市場規模の推移



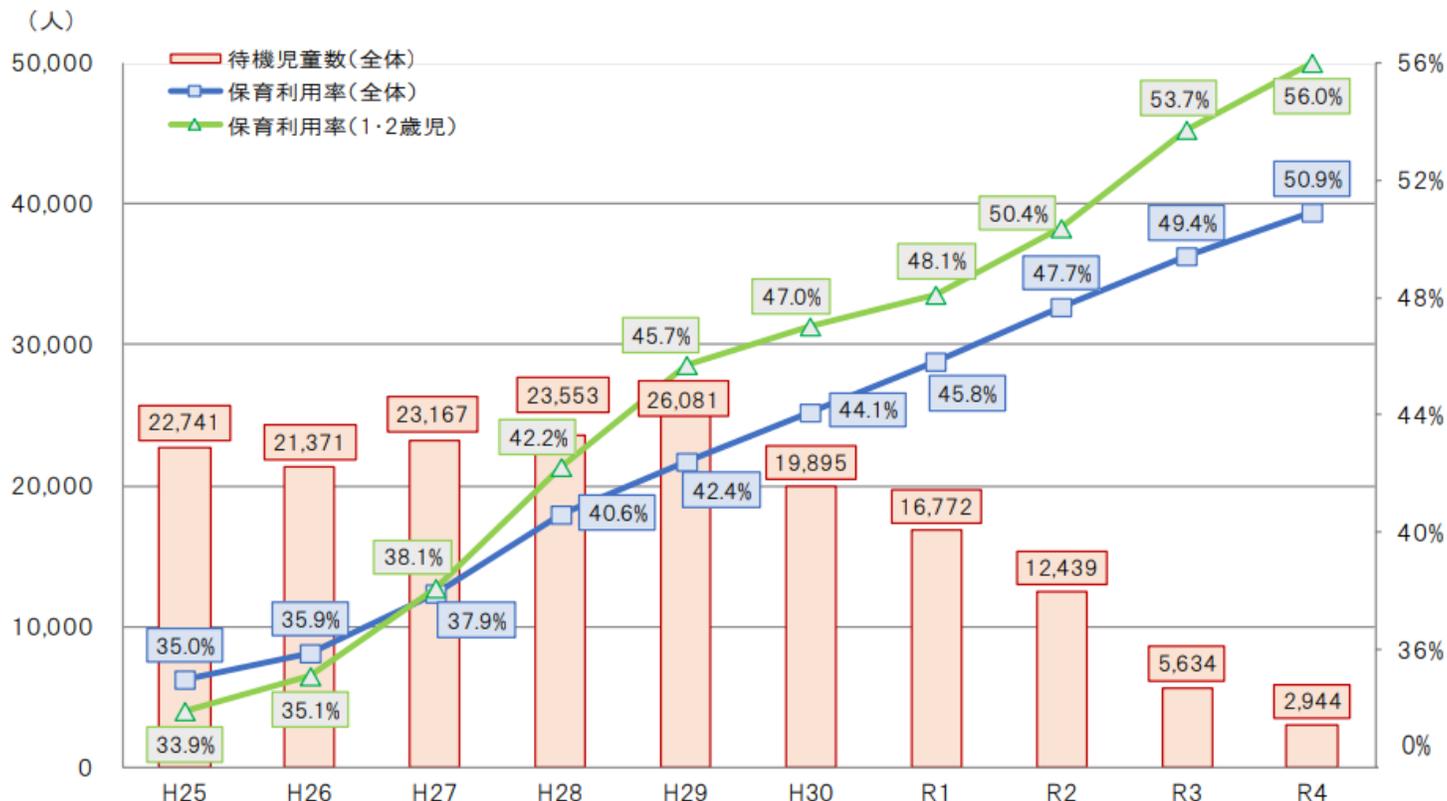
矢野総合研究所調べ

1. 保育事業の概況（保育を取り巻く環境）



▶ 保育所待機児童数は2944人まで減少。

（保育所待機児童数及び保育所等利用率の推移）



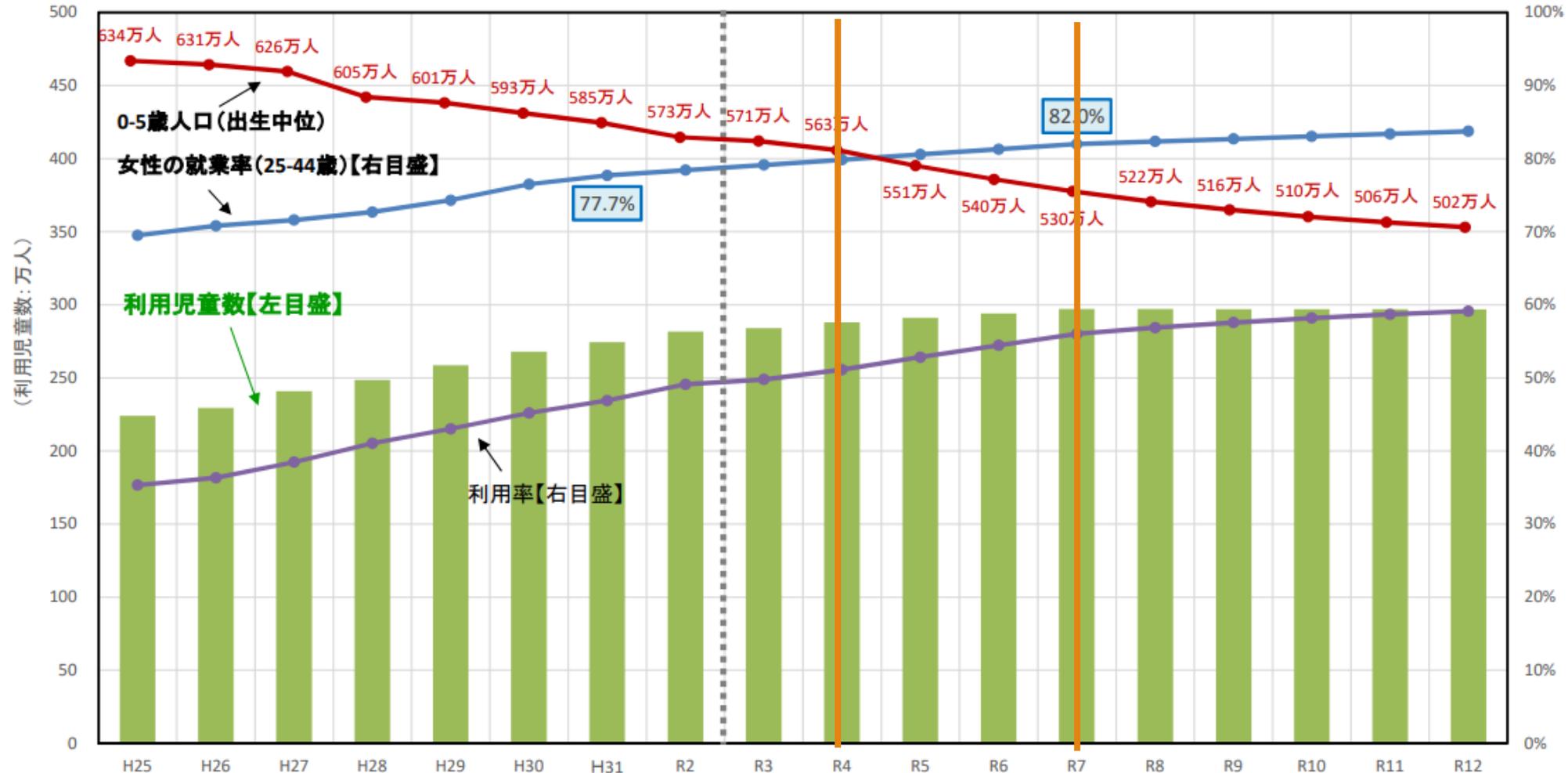
厚生労働省 保育所等関連状況取りまとめ（令和4年4月1日）

1. 保育事業の概況（保育を取り巻く環境）



▶ 保育事業の利用児童数は2025年（令和7年）から減少に転じる見通し。

■ 日本の保育事業利用児童数の予測



令和3年5月26日
厚生労働省子ども家庭局保育課
「保育を取り巻く状況について」報告書より

予測作成時点 ▲ 現時点 ▲

転換点 ▲

1. 保育事業の概況（事業形態）



▶ 認可保育所が72%と最も多い。認可外の構成比は2.6%まで低下。

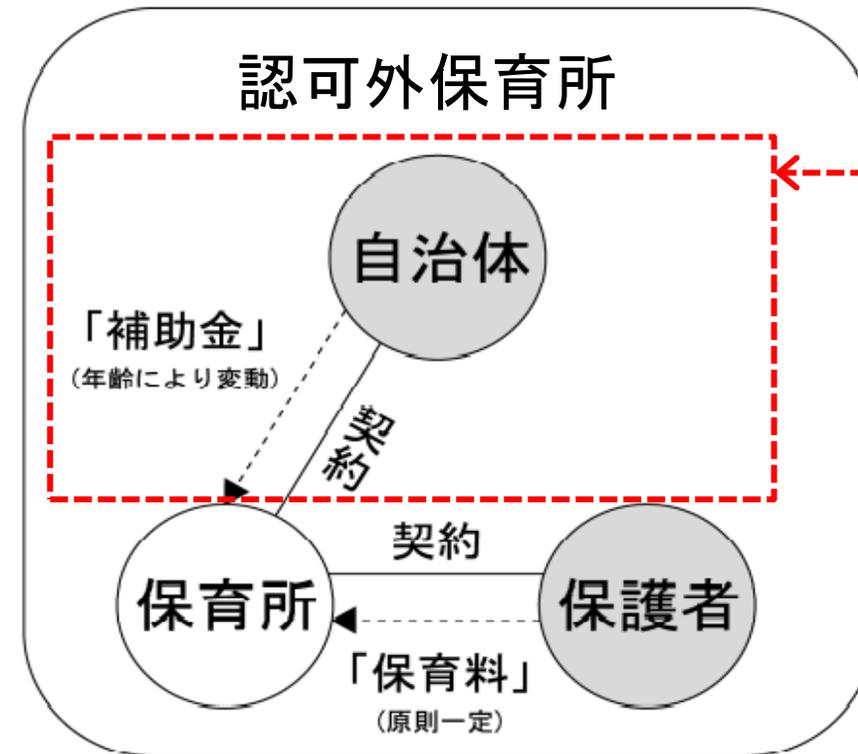
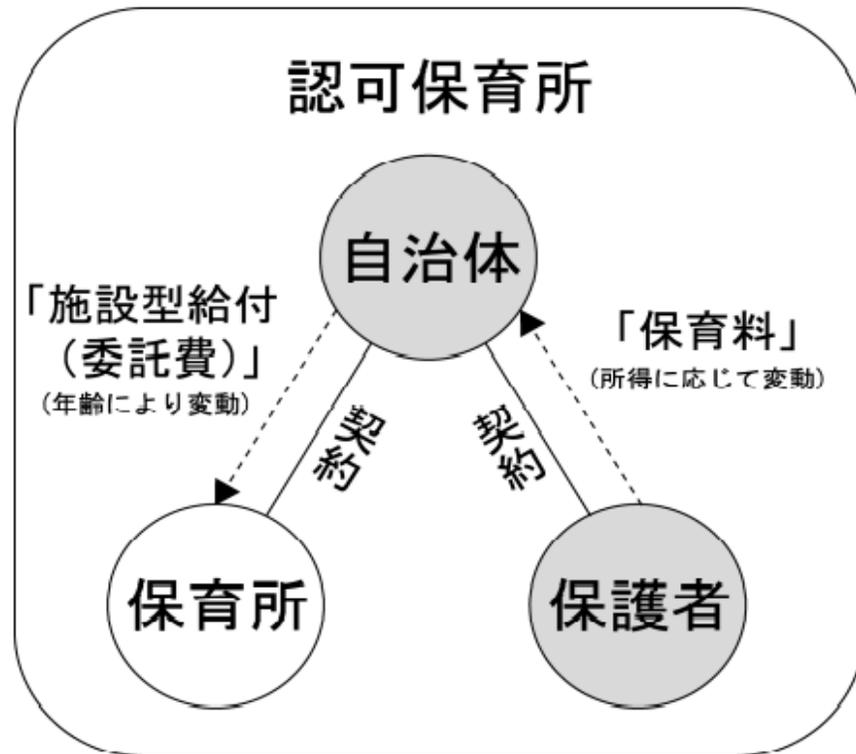
事業形態	内容	市場規模割合
認可保育所	自治体の委託事業。国の人員配置、設置基準を守る。 自治体からの補助金収入が主。経営は安定。	72.3%
認定こども園 幼保連携型 幼稚園型・保育所型	認可保育所と認可保育園の基準を満たし、学校および児童福祉施設としての法的位置づけを持つ 認可幼稚園が保育所的な機能を備える、もしくは、認可保育所が幼稚園的な機能を備え、認定こども園として機能を果たす ⇒認定こども園は、認可保育所に対し収益性が高い。 1号認定の定員区分で、基本単価が上がる。 副園長・教頭設置禍さんなど加算項目が増える。	8.4%
地域型保育事業	小規模保育（0-2才児・6名以上19名以下）、事業所内保育、家庭的保育、居宅訪問型保育の4つの事業形態	7.7%
企業主導型保育事業	認可は不要。企業内保育が前提。手厚い助成金給付有り。	6.3%
認可外保育所	認可外保育施設指導監督基準に則った運営 東京都や横浜市の認証保育所は補助金の加算がある	2.6%
放課後児童クラブ他	共働き家庭等の小学校に就学している児童へのサービス等	2.7%



1. 保育事業の概況（保育所の契約形態）

- ▶ 認可保育所は、自治体と保育所間での委託契約。
認可外は保育所と保護者間の契約。

保育所の契約形態



東京都認証
など自治体
独自の制度

1. 保育事業の概況（保育事業の課題）



▶ 保育事業は、超労働集約型産業。課題はヒト関連が中心。

1) 3つの事業価値を向上させる ①教育性の向上 ②安全性の向上 ③利便性の向上

2) 保育所保育指針に従う(2018年4月～新指針)

3) 増え続ける事故から子供を守る

4) ヒトで経営が決まる。人材育成、職場環境づくりで品質を向上させる。

5) 組織規模に応じ課題有り

社員数 ~30名	社員数 30~100名	社員数 100名~
総合化、稼働率アップ リーダーシップ・経営者の人柄	総合化・地域一番・拠点化/分園 管理職の育成	ブランディング、M&A 組織システムの構築

2. 分析3社の紹介



▶ 保育事業の上場会社の売上高ランキングの上位3社を分析

NO	コード	会社名	市場	売上高 (億円)	決算年度
1	2749	JPホールディングス	東証プライム	343	2022年3月
2	6189	グローバルキッズCOMPANY	東証プライム	243	2022年9月
3	7358	ポピンズHD ※	東証プライム	203	2021年12月
4	7097	さくらさくプラス	東証グロース	120	2022年7月
5	6557	A I A Iグループ	東証グロース	120	2022年3月
6	7037	テノ. ホールディングス	東証プライム	114	2021年12月
7	7084	kids Smile HD	東証グロース	106	2022年3月
8	2152	幼児活動研究会	東証スタンダード	66	2022年3月
		計		1,315	

※ポピンズHDはエディケア事業

2. 分析3社の紹介



▶ 保育事業が主力の3社だが、事業領域は異なる

企業名	株式会社JPホールディングス	株式会社グローバルキッズCOMPANY	株式会社ポピンスホールディングス
所在地	愛知県名古屋市	東京都千代田区	東京都渋谷区
創業/設立	1993年3月設立 2002年ジャスダック上場 2012年東証一部指定	2006年1月創業 2015年10月設立 2016年マザーズ上場 17年東証一部	1987年3月創業 2016年10月設立 2020年東証一部上場
ミッション /ビジョン	M:子育て支援を通じて笑顔溢れる社会 づくりに貢献します	M:子ども達の未来のために V: 育ちと学びの社会インフラになる	M:働く女性を最高水準のエデュケアと 介護サービスで支援します。
事業内容	連結子会社7社 子育て支援事業 ・ 保育園・学童クラブ・児童館の運営 ・ 給食の請負 ・ 研修事業、BPOサービス ・ 幼児プログラムの開発・運営 ・ グループ購買、保育備品外販	連結子会社1社 保育所等の運営 	連結子会社6社、非連結子会社2社 (1) ナニー及びベビーシッター、介護、 家事支援の在宅サービス事業 (2) 保育・学童施設の運営のエデュ ケア事業 (3) 教育研修・人材派遣・高齢社向け デイサービス施設運営などのその他サ ービス事業
売上高 (億円)	343 2022.3月期	243 2022.9月期	247 2021.12月 * 203(エデュケア事業売上)
従業員 (人)	3,976	3,008	2,923 * 2755(エデュケア事業)
運営施設数	303	174	327

2. 分析3社の紹介（財務諸表）



▶ 売上高、利益の規模ではJPホールディングスが最大。

総資産利益率、総資本回転率、自己資本比率はポピンズが最大。

		JPホールディングス	グローバルキッズ	ポピンズ
		2022年3月期	2022年9月期	2021年12月期
売上高	(百万円)	34,374	24,352	24,749
経常利益	(百万円)	3,359	1,179	1,611
当期純利益	(百万円)	2,280	△ 314	966
純資産額	(百万円)	11,975	8,367	7,387
総資産額	(百万円)	34,275	16,601	13,133
営業キャッシュフロー	(百万円)	3,884	1,503	1,276
投資キャッシュフロー	(百万円)	413	△ 765	△ 690
財務キャッシュフロー	(百万円)	1,978	△ 821	△ 2,358
キャッシュ増減額	(百万円)	6,276	△ 24	△ 1,773

<主な経営指標>

ROA(総資産利益率)	(%)	6.7	△ 1.9	7.4
経常利益率	(%)	9.8	4.8	6.5
総資本回転率	(回)	1.0	1.5	1.9
自己資本比率	(%)	34.9	50.4	56.2

2. 分析3社の紹介（保育施設数）



▶ 認可保育所は J Pホールディングスが最多。

ポピンズは認証・事業所内保育が最多。

企業名	株式会社 J Pホールディングス	株式会社グローバルキッズCOMPANY	株式会社ポピンズホールディングス
運営施設数	303	174	327
認可保育所	193	141	69
認証(東京都他)	13	16	36
認可外	4	0	0
認定こども園	0	4	1
事業所内保育	1	0	86
児童発達支援	0	3	0
学童・児童館	92	10	91
その他	0	0	44

2. 分析3社の紹介（JPホールディングス）



▶ 認可保育所が毎年増加、園児数も増加

株式会社 J Pホールディングス

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末
運営施設数（園）	272	289	297	301	303
認可保育所	159	174	183	188	193
認証(東京都他)	21	21	20	19	13
認可外	3	3	4	4	4
事業所内保育	0	2	2	1	1
学童・児童館	89	89	88	89	92
保育園在籍園児数（人）	14,058	14,350	15,323	15,581	15,653



2. 分析3社の紹介（グローバルキッズ）

- ▶ 東京、神奈川中心に認可保育所が毎年増加、園児数も増加
企業主導型保育事業は2022年度に事業譲渡
- ▶ 入所率は横ばい。離職率は減少傾向だったが、2022年度に増加。

グローバルキッズCOMPANY

	2018年9月末	2019年9月末	2020年9月末	2021年9月末	2022年9月末
運営施設数（園）	142	166	176	184	174
認可保育所	98	118	125	135	141
認証(東京都他)	20	18	18	17	16
認定こども園	5	5	5	5	4
企業主導型事業所内保育	7	11	11	11	0
学童・児童館	12	14	17	16	13

保育園在籍園児数（人）	7,339	8,365	8,865	9,360	9,473
入所率（認可保育園）（%）	89.1%	88.3%	90.5%	89.9%	89.6%
離職率（社員計）（%）	18.4%	15.6%	14.7%	13.1%	15.2%

2. 分析 3 社の紹介 (ポピンズ)



- ▶ 在宅サービス、エデュケア事業の2つが柱。2万世帯にサービス提供、拡大傾向。
 - ・ 在宅サービス事業の2021年度は増収、増益。営業利益率27%と高水準。
 - ・ 保育所を含むエデュケア事業の2021年度は増収、減益。営業利益率9%。

売上高 (百万円)	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
在宅サービス事業	3,381	2,850	3,396
エデュケア事業	17,411	19,350	20,379
その他・連結調整	756	845	974
合計	21,548	23,045	24,749
営業利益 (百万円)	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
在宅サービス事業	1,017	833	905
エデュケア事業	1,668	1,878	1,853
その他・全社費用・連結調整	-1,284	-1,245	-1,239
合計	1,401	1,466	1,519
営業利益率	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
在宅サービス事業	30.1%	29.2%	26.6%
エデュケア事業	9.6%	9.7%	9.1%
その他・連結調整	-169.9%	-147.3%	-127.2%
合計	6.5%	6.4%	6.1%

ポピンズホールディングス サービス利用 世帯数

	2017年12月末	2018年12月末	2019年12月末	2020年12月末	2021年12月末
計 (万世帯)	1.1	1.2	1.4	1.5	2.0
在宅サービス事業	0.6	0.6	0.7	0.6	1.1
エデュケア事業	0.5	0.6	0.8	0.9	0.9

ポピンズホールディングス エデュケア事業 運営施設数

	2017年12月末	2018年12月末	2019年12月末	2020年12月末	2021年12月末
運営施設数 (園)	184	208	312	322	327
認可保育所	49	52	62	67	69
認証(東京都他)	33	33	36	36	36
認定こども園	1	1	1	1	1
事業所内保育	56	77	86	87	86
学童・児童館	15	15	87	89	91
その他	30	30	40	42	44

2. 分析3社の紹介（圧縮記帳の会計処理の違い）



▶ グローバルキッズの会計処理が2社と異なる

固定資産取得に関わる補助金の会計処理（圧縮記帳）の違い

J Pホールディングス	グローバルキッズCOMPANY	ポピンズホールディングス
直接減額方式	剰余金処分方式	直接減額方式

圧縮記帳とは、税法上の規定であり、機械や設備などの固定資産の購入を条件とした助成金収入を得た場合に、当該助成金収入に対して課税を繰り延べる制度

- 1) 直接減額方式 補助金の額を控除した残額を固定資産に計上し、毎期の減価償却も控除後の額をもとに計上する
 ……資産購入初年度は税負担が少なくなる。その分減価償却費が少なくなり、その後の各年度の税負担は増加
- 2) 剰余金処分方式 補助金を収益計上し、固定資産は補助金控除前の金額で計上する方法
 ……保育所開設の事業年度において補助金収入が計上され、その後減価償却費が多額に計上

B/S		P/L	
1) 直接減額方式			
資産 50	減価償却費	△10	単純化したP/Lイメージ
	営業外収益 (受入助成金)	なし	売上高 100
			減価償却費 △10
			営業利益 90
			営業外収益 0
			経常利益 90
2) 剰余金処分方式			
資産 150	減価償却費	△30	単純化したP/Lイメージ
	営業外収益 (受入助成金)	100	売上高 100
			減価償却費 △30
			営業利益 70
			営業外収益 100
			経常利益 170 [※]
			※申告書で調整して課税を繰り延べる

3. 個人演習 (20分)



▶ 3社の財務諸表から読み取れる各社の強みと経営課題を分析する

	着目した会社と経営指標	強みや経営課題など着目した理由は？
1		
2		
3		
その他気づいたことや疑問点		
・		
・		

終了後、分析内容を周りのメンバーと共有していただきます。
私なりに分析した資料も別途配布し紹介させていただきます。

4. フォローアップ 3社の財務の特徴



- ▶ 私なりに分析した内容を別紙にて紹介します。
- Q & A も時間に合わせてお受けします。



参考：会員部からのお知らせ

▶ 会員部イベントが2～3月に2つあります。

「せたがや産の野菜～せたがやそだち～」
を食しながら交流するランチイベント



【リアル開催】2月25日（土） 11:45～14:00 会費 2,000円
カマタ食堂（世田谷区鎌田3-8-13）

（会員部、青年部共催）

2-5年目の会～どうする診断士？（2～5年目の会員の交流イベント）

【リアル開催】3月4日（土） 14:00～16:30 会費 無料

渋谷区商工会館

どうする
診断士

参考：ポピンズ セグメント情報

2021年12月期 決算サマリー

売上高

247.4億円

前年対比 7.4%

営業利益

15.1億円

前年対比 3.6%

在宅サービス事業	エデュケア事業	その他事業
チャイルドケア	保育・学童	教育・研修
26.9億円	203.7億円	6.2億円
前年対比 22.6%	前年対比 5.3%	前年対比37.8%
シルバーケア		保育・学童
7.0億円		4.7億円
前年対比 7.8%		前年対比 8.2%